



※日本語ニュースメールを配信中です。ご希望の方は是非プレス・クリヤン協会へご入会ください。ご案内はこちら↓

<http://association-presquerien.hatenablog.com/entry/2014/07/04/212026>

【日本支局ブログ（公式）】 <http://association-presquerien.hatenablog.com>

【Twitter】 https://twitter.com/presquerien_ja

Luc Ferrari – 最新情報

2019年10月10日更新

.....

2019年 武蔵野美術大学

12月2日

16時30分 ●椎名亮輔氏による講演「大いなるリハーサル」

日本・東京 ●リュック・フェラーリとジェラルム・パトリスによる映画「大いなるリハーサル」同時上映

-ヴァレーズ礼賛

-シュトックハウゼンのモメンテ

.....

2019年

11月18日

19日

アメリカ・

ニューヨー

ク

Pioneer Works – 159 Pioneer Street – Brooklyn, NY 11231

Stereo Spasms

プログラム一日目 11月18日

•そして音はガリィグをめぐる。書法についての省察 (1977)

テープと自由楽器

パフォーマー：タニア・チェン (ピアノ) デヴィッド・グラブス (エレクトリック・ギター) イーライ・ケスラー (パーカッション) ジョン・ライデカー (エレクトロニクス) サーストン・ムーア (エレクトリック・ギター) マタナ・ロバーツ (アルトサクソ)

•原リズム的なもの (2004-5)

二人の DJ のための

パフォーマー：ジョン・ライデカー キース・フラートン・ホイットマン

プログラム二日目 11月19日

•ブリュンヒルド・フェラーリとデヴィッド・グラブスによる対談

•つかの間の (1974)

テープのみ、あるいは様々な楽器との演奏

ジム・オルークによる 4 チャンネル再生

•トートロゴス 3 (1969 年；シカゴヴァージョン 2001 年)

タニア・チェン (エレクトロニクス) ブリュンヒルド・フェラーリ (ピアノ) デヴィッド・グラブス (エレクトリック・ギター) イーライ・ケスラー (パーカッション) ジョン・ライデカー (エレクトロニクス) サーストン・ムーア (エレクトリック・ギター)



2019年 同志社大学クローバーホール
10月29日 リュック・フェラーリ生誕 90 周年記念企画
19時 「特別講座：挑戦と継続～ヨーロッパの音楽教育が作り上げる力 2」
日本・京都

- 長門洋平, 椎名亮輔両氏による講演
- 「大いなるリハーサル」より「セシル・テイラー編」参考上映（日本語字幕つき）

2019年 リュック・フェラーリ生誕 90 周年記念シンポジウム
10月20日 「フェラーリの創作活動の多面性 ―その検証と現在時への可能性―」
13時25分～
15時25分 コーディネーター： 椎名亮輔
日本・大阪 パネリスト：クリストフ・シャルル 鈴木治行 椎名亮輔

2019年 ブルックナー大学
9月7日 アルス・エレクトロニカ
11時
オーストリ
ア・リンツ •小品コレクション、あるいは 36 の続き ピアノとテープのための
(1985)
Kaori Nishii （ピアノ） Angélica Castelló （音響）

2019年 東京藝術大学千住キャンパス
7月21日 •即興の練習
15時00分
日本・東京 ピアノ：Hyun-Mook Lim

2019年

Alte Schmiede

6月14日

LQ – Literarisches Quartier | Schönlaterngasse 9, 1010 Wien

20時

<https://www.alte-schmiede.at/programm/>

オーストリ

ア・ウィーン

リュック・フェラーリ Enfilades anecdotiques

Kaori Nishii (ピアノ) Angélica Castelló (音響)

- 逸話的なものたちより抜粋 概念の開拓 7(2001-2002)
- 小品コレクション、あるいは 36 の続き ピアノとテープのための (1985)
- 不気味に美しい(1971)

Suivi d'un entretien de Angélica Castelló avec Volkmar Klien

2019年

<http://gaelmevel.com/pageaccueil2.html>

6月1日

Hélène Breschand ソロコンサート

20時

フランス・

エリアーヌ・ラディークとリュック・フェラーリの作品

アブヴィル

リュック・フェラーリ :

- 失われたリズムを求めて

2019年
5月27日
18時
フランス・
アルフォー
ルヴィル

回路の詩神

18 rue Marcelin Berthelot,

94140 Alfortville

tél. 01 43 78 80 80

<https://alamuse.com/>

回路の詩神 リュック・フェラーリ生誕 90 周年を讃えて
Hélène Breschand, eRikm とともに

2019年
5月25日
19時30分
ドイツ・エ
ッセン

ヴィオラ・フェスティバル Viola Festival an der Folkwang Universität der Künste

Neue Aula

ヴィオラ：Vincent Royer

ピアノ：Jean-Philippe Collard Neven

- 偶然的出会い
- トートロゴス

2019年
5月20日
18時30分
フランス・
パリ

Souffle Continu

20-22 rue Gerbier 75011 Paris

tél./fax 01 40 24 17 21

M° Voltaire ou Philippe-Auguste

<https://www.soufflecontinuecords.com/>

サーストン・ムーアによる、英語本発売イベント

リュック・フェラーリ 全集 **Luc Ferrari – Complete Works**

ブリュンヒルド・フェラーリ

翻訳：Catherine Marcangeli

出版：Ecstatic Peace Library



2019年 同志社大学寒梅館クロバーホール 京都市上京区今出川通烏丸東入
5月7・14・21
日 リュック・フェラーリ 生誕 90 周年記念 特別講座：挑戦と継続～ヨーロッパの音
19時 楽教育が作り上げる力 参考上映付
日本・京都 レクチャー：椎名亮輔（5月7日、14日）、荏開津 広（5月21日）

http://d-live.info/program/movie/index.php?c=program_view&pk=1554871562

5月7日(火) (開場 18:30)

エドガー・ヴァレーズ編

講師：椎名亮輔氏（音楽学）

参考上映：

『ヴァレーズ礼賛』

Hommage à Varèse

1966年/60分/モノクロ

5月14日(火) (開場 16:00)

ヘルマン・シェルヘン編

講師：椎名亮輔氏（音楽学）

参考上映：

『一人の男が人生を音楽にささげるとき。ヘルマン・シェルヘンの肖像』

Hommage à Varèse

1966年/60分/モノクロ

19:00 (開場 18:30)

オリヴィエ・メシアン編

講師：椎名亮輔氏 (音楽学)

参考上映：『オリヴィエ・メシアンの「われ死者の復活を待ち望む」』

Et exspecto resurrectionem mortuorum, d' Olivier Meeiaen

1965 年/45 分/モノクロ

5 月 21 日(火) (開場 18:30)

カールハインツ・シュトックハウゼン編

講師：荏開津広氏 (ライター/DJ)

参考上映：

『シュトックハウゼンの〈モメンテ〉』

Momente, de Karlheinz Stockhausen

1966 年/45 分/モノクロ

主催：同志社大学今出川校地学生支援課

共催：プレスクリヤン協会日本支局

協力：ブリュンヒルド・フェラーリ、INA-GRM

http://lucferrari.com/wp-content/uploads/2019/05/Luc_Ferrari_Kyoto_2019.pdf

.....

2019年

Old Fruitmarket

5月4日

Tectonics Glasgow BBC スコティッシュ交響楽団フェスティバル

21時

<http://www.tectonicsfestival.com/schedule/mahan-esfahani-and-drew-mcdowall>

イギリス・

<http://www.tectonicsfestival.com/composers/luc-ferrari>

グラスゴー

- チェンバロとテープのための 共同プログラム

チェンバロ : Mahan Esfahani



2019年 ニーナ・シモン 県立音楽院 (CRD)

4月12日 79 Avenue du Président Wilson, 93230 Romainville

19時30分

フランス・ ケージとフェラーリのリサイタル

ロマンヴィ

ル

ジョン・ケージ :

- The Perilous Night プリペアドピアノのための

リュック・フェラーリ :

- 小品コレクション、あるいは 36 の続き ピアノとテープのための

ピアノ : Michel Maurer



2019年

3月25日 フォルクヴァング芸術大学・新ホール

19時30分

ドイツ・エ <https://www.violamoderna.de/konzertprogramm/>

ッセン

ヴィオラフェスティバル - コンサート

ヴィオラ : Vincent Royer

ピアノ : Philippe Collard Neven

リュック・フェラーリ

- *Rencontres fortuites*

- トートロゴス *III*

Jean-Luc Fafchamps

- « Z »
- *Royer & Collard-Neven Piece – création mondiale*

.....

2019年 13 Rue Louis Calmel
 3月15日 Auditorium du Conservatoire
 19時 Actions pédagogique
 フランス・
 グルノーブ
 ル

- *Études d'improvisation*
- 上海夫人
- ソシエテ 1

l'ensemble *20° dans le noir* と compagnie musicale *Alcôme*による
 mise en images par YVD

.....

2019年 豊中市立文化芸術センター 小ホール
 3月2日 www.toyonaka-hall.jp/event/event-10241/
 14時
 日本・豊中 TOYONAKA ARTS TRIBE
 TRANCE MUSIC FESTIVAL 2019
 現代音楽の **TRANCE**

- リュック・フェラーリ :
- 失われたリズムを求めて
 - 即興の練習

Program Director 中川 賢一

ピアノ：中川 賢一 ダンス：田畑 真希

2019年 Cafe OTO
2月7日-2月14日 18-22 Ashwin street – Dalston – London - E8 3DL
Festival STEREO SPASMES
イギリス・リュック・フェラーリ生誕 90 周年
ロンドン 詳細は <https://www.cafeoto.co.uk/events/stereo-spasms-festival/>

2019年 BBC Radio 3 "Late Junction"
2月5日 ラジオ放送「リュック・フェラーリを祝って」
イギリス <https://www.bbc.co.uk/programmes/m0002ccp>
[Late Junction](#)
Nick Luscombe が電子音響音楽のパイオニア、リュック・フェラーリの人生を祝う。Jim O'Rourke, Walter Feldmann ,Vegetable Orchestra の音楽も紹介する。放送日は 2019 年 2 月 5 日。放送時間は 1 時間半。

2019年 Area Sismica
1月27日 <http://www.areasismica.it/event/schiaffini-prati-gemmo-armaroli-exercises-dimprovisation-luc-fer-rari/>
イタリア・フォルリ •即興の練習
演奏: Giancarlo Schiaffini (トロンボーン), Walter Prati (チェロ), Francesca Gemmo (ピアノ), Sergio Armaroli (ヴィブラフォン)
楽譜と音源は www.maison-ona.com

2019年 Cinéma Nova 3
1月16日 rue d'Arenberg - 1000 Bruxelles
22時半 « Une soirée pour se réunir autour de notre Thunderdom cosmique »

ベルギー・ブ comprenant :

リュッセル

• *Luc Ferrari face à sa tautologie* トートロジーを扱うリュック・フェラーリ

: 2 jours avant la fin

film réalisé avec Guy-Marc Hinant

OME #9 (2005-2006) - 52 分

2019年

Art Hall J

1月5日

韓国・ソウ

• 即興の練習

ル

Hyun-Mook Lim (ピアノ), Sunghyun Lee (ピアノ), Sangbin Patrick Rhie

(エレクトリックギター), Jeonghyeon Joo (奚琴)

楽譜と音源は www.maison-ona.com

2018年

Fabbrica del Vapore

11月26日

Contemporary Music Hub

21時

www.newspettacolo.com/.../200360-contemporary_music_hub_pa...

イタリア・

ミラノ

DOCICILUNE による CD「即興の練習」のプレゼンテーションに際する 4つのスケッチ 2018

• 即興の練習 リュック・フェラーリ

www.maison-ona.com

演奏 : Giancarlo Schiaffini, Walter Prati, Francesca Gemmo, Sergio Armaroli

2018年

奈良町物語館・奈良市

11月24日

<http://hirvi-acousma.tumblr.com> [contact\[at\]hanamaru-nara.art](mailto:contact[at]hanamaru-nara.art)

-25日

14時

奈良「新しい音」芸術祭 2018

日本・

Nara "Brand New Sounds" Art Festival 2018

奈良

コンサート 3 よそものとしてなにをした？

(11月25日(日) 14:00~15:00)

- ほとんど何もない第4番「村への登坂」(1990-1998) リュック・フェラーリ

出演＝檜垣智也（アコースモニウム）

2018年

Maison de la radio - Studio 104

10月5日

20時

フランス・
パリ

<https://www.maisondelaradio.fr/evenement/musique-contemporaine/70-ans-de-la-musique-concrete/60-ans-du-grm>

ミュージック・コンクレート70周年 — GRMの60年

“騒音のコンサート(1948)”の初のラジオ放送から70年を記念したコンサート

- ドラゴンの頭と尻尾 (1959-1960) 9'13 リュック・フェラーリ

2018年

第26回フェスティバル・フチュラ : ミュージック・コンクレート70周年

8月25日

<https://www.helloasso.com/associations/futura/evenements/festival-futura-2018>

23時

フランス・
クレ

www.motus.fr

オールナイト・コンサート

- ファー・ウエスト・ニュース (1998-1999) リュック・フェラーリ

(1時間 27分)

アコースモニウム演奏：ナタナエル・ラボワソン

2018年

ドイツアニメーション映画学院 25周年記念特別展

4月20日～

"Latent Movement" ピョートル・カムレール 素材と時間

8月15日

ドイツ・

- クロノポリス

ドレスデン

映像：Piotr Kamler 音楽：Luc Ferrari

2018年 パリスコープ 13 Rue Delandine, 69002 Lyon

6月15日 Festival Délibéré - Op.Cit & Magic Malik

20h30 •即興の練習 (27分)

フランス・ 作曲：リュック・フェラーリ

リヨン フルート： **Malik Mezzadri,**

2018年 KunstFestSpiele Herrenhausen - Alte Herrenhäuser Straße 6 b D -

5月25日、26 30419 Hannover

日 www.kunstfestspiele.de

ドイツ・ *Kabinett Ferrari*

ハノーファー Klaus Grünberg / Anne Kuhn

ー 劇場インスタレーション

5月25日金曜日：18時、19時、20時、21時

5月26日土曜日：15時、16時、17時

5月27日日曜日：15時、16時、17時、18時

約45分間

•いま(1981)抜粋

•ドラゴンの頭と尻尾(1959/60)

•不気味に美しい(1971)

2018年 100, rue de Charenton 75012 Paris

4月27日 <http://www.revuelicences.com/>

21時

フランス・ Festival BRÛLURES DES LANGUES - XIVème Édition

パリ

オープンコンサート

ミュージック・コンクレート / アコースマティック

●マイムのためのパッセージ (1959)

音楽祭の詳細はこちら

http://www.revuelicences.com/images/brulure_14/Programmation_XIVeme_Festival_Licences.pdf

2018年

ステージ空 Stage KU(大阪市)

4月22日

センバサウンズ #4:リュック・フェラーリ

日本・

<https://www.facebook.com/events/168631480613668/>

大阪

第一部 リュック・フェラーリ電子音楽上演

15:30-18:00

1.マチューの眼 Les yeux de Mathieu (1984)

2.少女たちとほとんど何もない Presque rien avec filles (1989)

3.不気味に美しい Unheimlich schön (1971)

第二部 映画上映「リュック・フェラーリと ほとんど何もない Presque Rien avec Luc Ferrari」

2003 年 / フランス / 50 分 / 日本語字幕付き

監督 ジャクリーヌ・コー、オリヴィエ・パスカル

出演 リュック・フェラーリ、エリック M ほか

選曲 佐藤亜矢子

アコースモニウム演奏 檜垣智也、オリヴィエ・ラマルシュ、ナタナエル・ラボワソン

ステージ空 Stage KU(大阪市)

センバサウンズ #4:リュック・フェラーリ

<https://www.facebook.com/events/168631480613668/>

第一部 リュック・フェラーリ電子音楽上演

1.マチューの眼 Les yeux de Mathieu (1984)

2.少女たちとほとんど何もない Presque rien avec filles (1989)

3.不気味に美しい Unheimlich schön (1971)

第二部 映画上映「リュック・フェラーリと ほとんど何もない Presque Rien avec Luc Ferrari」

2003 年 / フランス / 50 分 / 日本語字幕付き

監督 ジャクリーヌ・コー、オリヴィエ・パスカル

出演 リュック・フェラーリ、エリック M ほか

選曲 佐藤亜矢子

アコースモニウム演奏 檜垣智也、オリヴィエ・ラマルシュ、ナタナエル・ラボワソン

主催 KArC(上念省三)

企画 檜垣智也

.....
2018年 Spectrum - 70 Flushing Ave, Brooklyn, NY 11205

4月13日

アメリカ・ ●失われたリズムを求めて

ニューヨー 演奏 Teodora Stepancic

ク・ブルッ

クリン

.....
2018年 Espace des arts sans frontières

4月12日 44 rue Bouret - 75019 Paris

フランス・

パリ 20 :00- 10 ユーロ (飲み物つき)

● « Le livre des Nombres » installation (2016)

● « État second du verre d'eau » pour flûte basse (2015)

- « Au fil des pas (ou l'inachèvement perpétuel) » pour violoncelle (2009)
- « L'intrigante (lèvres sur Silex) » pour piccolo (2015)
- « Le cri de l'étoffe » pour violon et violoncelle (2007)
- « Roman au miroir (Sisyphé à ma table) » études pour voix (2017)

de Colin Roche

- ソシエテ / リュック・フェラーリ

演奏：Ensemble 20 degrés dans le noir

2018年

パリ2区区役所 展示室

4月3日

8 Rue de la Banque, 75002 Paris

21:00

主催：パリ2区&Motus

フランス・

入場無料

パリ

1. CYCLE EXPERIENCES DU SON

ミュージック・コンクレート70年

Études aux objets [1959] - Pierre Schaeffer

Flashback [2016] - Martina Claussen

Je vois des bateaux dans les arbres et de la bruine sur tes paupières. De l'autre côté du miroir, je vois des oiseaux qui se noient. Un peu. [2016] - Nicolas Marty

・ほとんど何もない第二番 (1977) リュック・フェラーリ

アコースモニウム演奏：ジョナタン・ブラジェ

2018年

アーセナル劇場

3月10日

Via Cesare Correnti, 11 - 20123 Milano

イタリア・

+39.02.8321999

ミラノ

teatro@teatroarsenale.it - facebook.com/teatro.arsenale

Edition par Sergio Armaroli, Steve Piccolo, théâtre d'Arsenal, Galerie Erratum,

MMT Creative Lab

- トートロゴス 3 あるいは私と同語反復するのはいかがですか？

Luc Ferrari *Exercices d'Improvisation* 発売記念

トロンボーン Giancarlo Schiaffini

チェロ Walter Prati

ピアノ Francesca Gemmo

ヴィブラフォン Sergio Armaroli

DODICILUNE ED294

2018年

オルセー美術館

1月25日

<https://tsukuboshi.wordpress.com/2017/12/26/musee-orsay-curieuse-nocturne-degas/>

フランス・

パリ (※天

ドガの奇妙な一夜

災のため中

ドガの作品の再解釈をめぐるフレスコ画と 2 人の音響アーティスト -oto no tegami
でプレス・クリヤン賞 2013 に入選した委細 昌嗣氏と Laurent Guérel 氏がコラボレ
ーションする

止)

企画制作：Tsuku Boshi

• Luc Ferrari 上海夫人

• Brunhild Ferrari *Tranquilles impatiences*

Tsuku Boshi (Mokuhen)、委細 昌嗣

tsukuboshi.wordpress.com

2018年

回路の詩神 La Muse en Circuit

1月4日

- 18 rue Marcellin Berthelot - 94140 Alfortville www.alamuse.com

20:00

入場無料・予約必須

フランス・

パリ

プレス・クリヤン賞 2017 コンサート

～創造者に託された、創造する危険な自由～

プレスクリヤン賞は、リュック・フェラーリのテープ・アーカイブから着想を得、そのアーカイブを用いて芸術作品を創作したアーティストに対して与えられます。テープアーカイブはデジタル化の際に収集されたプレスクリヤン協会所有のもので、応募者によって選択され作品に使用されます。

第四回プレスクリヤン賞

- Alexandre Homerin - *L'otium du peuple* 12'54
- Kokichi Yanagisawa - *In The Dreams Some Drops Had* 10'10

次席 - *vidéo*

- Yoann Sanson - *No more Noise* 32'04

特別賞

- Haku Sungho - *Nylon line* 6'05

入選

- Guillaume Contré - *Grande Tautologie* 41'52
- John Montgomery - *vol* 7'53
- John Wiggins - *Taken sound* 3'09
- Julien Podolak - *GDN* 9'13
- Tomonori Okada - August 6, Motoyasu River 7'15

.....

2017年12月 ラジオフランス

10日 Maison de Radio France 116, Av. du Président Kennedy, 75016 Paris

16:00 <http://www.maisondelaradio.fr/90-ans-de-pierre-henry>

フランス・ •ピエール・アンリ 一人のパイオニア GRM のオマージュ

パリ プログラム：フランソワ・ベール、リュック・フェラーリ、フランソワ・ベルナル・マーシュ、ピエール・シェフェール、ヤニス・クセナキス

- トートロゴス 1

Maison de Radio France 116, Av. du Président Kennedy, 75016 Paris

<http://www.maisondelaradio.fr/90-ans-de-pierre-henry>

.....

2017年 桜台プール

11月25日 1-7-7 Sakuradai Nerima-Ku Tokyo Japan

19:00~ <http://masashisai.hatenablog.com/entry/2017/10/09/210022>

日本・ <https://www.facebook.com/events/1593810200676093/>

東京 Prix Presque Rien CD リリースパーティ

- 委細 昌嗣
- 佐藤 亜矢子
- 倉垣卓麿
- 李英姿
- 梅沢英樹

.....

2017年

11月9日 アンリ・ブッスール・センター La boverie ホール

20:00~ www.images-sonores.be

ベルギー・

リエージュ リエージュ音楽院の生徒たち

アンリ・ブッスール・センター エレクトロニック

- リュック・フェラーリ 失われたリズムを求めて
ジャズピアニストと打楽器奏者による (1978)
- トーマス・ケスラー ピアノコントロール (1974)
トーマス・ケスラー 3人の奏者とエレクトロニックのための Dichterlesung
(2002)
- リュック・フェラーリ トートロゴス III
器楽と電子音楽のための (1969)

.....

2017年 La SCAM, 5 Avenue Vélasquez, 75008 Paris

10月27日

19:00 •赤—緑—青 Franck Ancel による映像作品 / 87'

フランス・ •リュック・フェラーリ 共同プログラム Vladimir Maïakovski リミックス (2006)

パリ •Eliane Radigue の音楽 Joseph Beuys リミックス (2015)

•Natacha Lejeune の声 Yves Klein リミックス (2007)

Elisabeth Chojnacka (1939-2017)の追憶に

www.scam.fr

予約 ancelfranck@gmail.com

06 52 28 39 39

.....
2017年 CRR de Paris, 14, rue de Madrid, 75008 Paris

10月20日 Tel: +33 (0)1 44 70 64 00

19:00

フランス・ マリアンヌへのオマージュコンサート

パリ

・ 失われたリズムを求めて

ピアノ：アンリ・フォーレス 電子音響：ミシェル・パスカル

.....
2017年

10月5日 Planta 5, Plaza de Cibeles 1 – 28014 Madrid

~2018年1 info.centrocentro@madrid-destino.com.

月28日 CHARIVARIA 展 於：CentroCentro Cibeles,

20:00 スペインやその他の場所の歴史的・近現代的な言及を組み合わせた約 200 作品

スペイン・キュレーター：Andrea Zarza

マドリード DJ セッション：Abraham Rivero

リスニング&執筆や楽譜の展示

・盲人の階段

2017年

ERRATUM

9月19日

Via Doria, 20 – Milan

20:00~

erratumemme@gmail.com - 333 9692237

イタリア・

+

ミラノ

MADE4ART www.made4art.it

●本の紹介「痙攣の中の音楽」（リュック・フェラーリの1951年から2005年までの記述）

●特別公開「ほとんど何もない」

ほとんど何もない：同語反復

リュック・フェラーリとブリュンヒルド・フェラーリの写真デザイン

Sergio Armaroli と Steve Piccolo による / Andrea Cernotto との協働

2017年

カフェ オト (CAFÉ OTO)

9月10日

E8 3DL Ashwin St

19:30~

<https://www.cafeoto.co.uk/events/brunhild-ferrari/>

イギリス・

ロンドン

ブリュンヒルド・フェラーリ:

● *Brumes du réveil*

● *Tranquilles Impatiences*

2017年

メディアショップギャラリー（京都・三条）

7月14日

www.media-shop.co.jp

13:00~

17:00/

CD-BOX "prix Presque Rien prize"、"Luc Ferrari, Musiques dans les spasmes, Écrits (1951

18:30~

- 2005) "（痙攣の中の音楽）発売記念イベント

20:00

「真夏の夜のリュック・フェラーリ」

日本・

京都

13:00-17:00

プレイベント（入場無料）

・資料展示～“La Muse en Circuit”(「回路の詩神」協会)時代のフェラーリを中心に～

・映像作品の参考上映

・Presque Rien avec Luc Ferrari (Jacqueline Caux 監督)

他

・委細昌嗣によるミニ・ライブ

18:30-20:00（開場18時）

入場料-1000円

レクチャートーク

ゲスト：椎名亮輔（同志社女子大学教授（音楽学）、プレスクリヤン協会日本支局長）

タイトル 「そして音はフェラーリを巡る ～リュック・フェラーリ、詩と真実～」
（語り手：椎名亮輔）

2017年

Dangerous Visions

6月

- Tautologos IV de Luc Ferrari リュック・フェラーリ「トートロゴス4」

CDリリース

- Feu toujours vivant de Gérard Pape

- Glissements progressifs du plaisir de Gérard Hourbette

アール・ゾイドとリール国立管弦楽団(Dir. Jean-Claude Casadessus)の委嘱による

<http://www.artzoyd.net/prestashop/fr/accueil/40-dangerous-visions-3341348433929.html>

2017年

OOOL / Sound Fictions

5月

レコードリ

- Hors Champ de Cédric Maridet - Cycling de Eddie Ladoire

リース

- Music promenade de Luc Ferrari (extrait)

- Double intérieur de Mathias Delplanque

2016年9月15日から2016年11月13日までの展覧会における音響展示用ステレオ・リ

ミックスバージョン 於：ミュルーズ市クンストハーレ現代アートセンター

<http://kunsthallemulhouse.com/editions/ooool-sound-fictions/>

2017年 シュトゥットガルト音楽演劇大学 室内楽ホール

5月31日 リスニング・アワーの領域

19:00~

ドイツ・ トートロゴス1

シュトゥット

トガルト

2017年 Centre Barbara Fleury – La Goutte d'or, 1 Rue Fleury, 75018 Paris

5月30日 アクースマティック・コンサート Eric Broitmann と MOTUS による

20:00~ リュック・フェラーリ：コンサート 2

フランス・

パリ 遺伝子組み換えアーカイブ

2017年 東京芸術劇場

5月4日 コンサートホール、シンフォニースペース（5階）、アトリウムほか館内各所

日本・東京 ボンクリ・フェス 2017 “Born Creative” Festival 2017

<http://www.geigeki.jp/performance/concert107/>

アーティスト・ディレクター 藤倉大

坂本龍一、大友良英、藤倉大、武満徹、ポーリン・オリヴェロス作品 ほか

デイトタイム・プログラム

■檜垣智也監修「リュック・フェラーリの部屋」（無料）於：アトリエイースト

2017年 回路の詩神

4月28日 18 rue Marcelin Berthelot, 94140 Alfortville

20:00~ M° 8 École Vétérinaire de Maisons-Alfort

フランス・ 「Musiques dans les spasmes – Ecrits de Luc Ferrari 痙攣の中の音楽（仮）」刊
パリ・アル 行記念

フォールヴ ダヴィッド・ジスとウィルフリード・ウェンドリングによるコンサートとレクチャー
イル / ジェラルド・パトリス監督作品「スポンタネ 4」の上演

入場無料

info@alamuse.com ou 01 43 78 80 80

2017年 Borderline festival. Onassis Cultural Centre

4月23日 107 Cyngrou Avenue, 1745 Athènes

11:00~ <http://www.sqt.gr/eng/SPG1771/>

13:00

ギリシャ・ ブリュンヒルド・フェラーリ

- アテネ
- Dérivatif
 - *Tranquilles impatiences*

2017年 Faze - Les yper yper et Granny Records

4月21日 <http://www.sqt.gr/eng/SPG1771/>

20:00~ リュック・フェラーリの音

ギリシャ・ ブリュンヒルド・フェラーリ Danae Stefanou とのトーク

テッサロニ ブリュンヒルド・フェラーリの作品上演

- キ
- Dérivatif
 - *Tranquilles impatiences*

2017年 Victoria Building - 150 Brownlow Hill, Liverpool, L3 5RF

3月27日 www.eventbrite.co.uk/e/open-circuit-festival-2017-flute-and-electronics-with-richard-craig

19:00 Open Circuit Festival 2017 : Flute and Electronics with Richard Craig

イギリス・

- リバプール
- 上海夫人 3本のフルートとメモリー音のための

2017年 KRAAK festival (2017年3月3日~5日)

3月5日 Beursschouwburg art centre - Rue Auguste Ortsstraat 20-28 - 1000 Bruxelles

16:00

www.kraak.net/index.php/concerts/detail/kraak_festival_2017

ベルギー・ブ

リュッセル

ブリュンヒルド・フェラーリとクリストフ・ハーマン

- *Stürmische Ruhe*

ブリュンヒルド・フェラーリ

- *Tranquilles Impatiences*

2017年

レコード再版 REGRM 017 / リュック・フェラーリ

3月

フランス・

Hétérozygote / Petite symphonie...

パリ

リリース：INA-GRM と Editions MEGO (Recollection GRM)

<http://editionsmego.com/artist/luc-ferrari>

- 異型接合体 *Hétérozygote* (1963–1964) - 26'19
- 春景色のための直観的小交響曲 (1973–1974), 25'09

2017年

プレスクリヤン賞 CD 三枚組ボックス

2月

過去の入賞作品と一部の入選作品を収録

発売：プレスクリヤン協会パリ本部

プレス：メタムキン METAMKINE

PPRP001.11.13.15

<http://www.metamkine.com/label/2202.html>

brunhild.ferrari@orange.fr

2017年

フランス・Les Presses du Réel 出版社

2月

リュック・フェラーリ：Musiques dans les spasmes（痙攣の中の音楽：仮）

フランス

<http://www.lespressesdureel.com/pdf.php?id=5157&menu>

<<PDF 抜粋版

書籍

Luc FERRARI, "Musiques dans les spasmes Ecrits (1951-2005)"

(レ・プレス・デュ・レール社 パフォーマンス&サウンドシリーズの新刊)

編集：ブリュンヒルド・フェラーリ [Brunhild Ferrari](#) ジェローム・ハンセン

序文：ジム・オルーク

イントロダクション：ブリュンヒルド・フェラーリ

リュック・フェラーリとの対談 / インタビュー：フランソワ＝ベルナール・マーシュ、

カトリーヌ・ミレ、クリスチャン・ザネジ [Pierre-Yves Macé](#)、[David Sanson](#)

17 x 24 cm, 236 ページ

lespressesdureel.com

2016年

ラジオ・カタルーニャ

11月22日

<http://www.ccma.cat/catrado/alacarta/espais-oberts/brunhild-ferrari-derivatif-le-piano-englouti-b>

スペイン・

rums-du-reveil/audio/941482/

カタロニア

地方

ブリュンヒルド・フェラーリ特集放送

- *Dérivatif*

- *Le Piano englouti*

- *Brumes du réveil*

2016年

セナーユラン・シンフォニー

11月11日

Alsion 2, 6400 Sønderborg

20:30

<http://sdjsymfoni.dk/>

デンマーク・

セナボー

クリストフ・シャルル (ラップトップ)

- リュック・フェラーリ
トートログス 3

リュック・フェラーリ 新刊

~~*絶版(1986): LUC FERRARI: "CELLULE 75 COLLECTION 85"~~

~~ビニール版は <http://www.alamuse.com> にて入手可能(カバー: Jacques Brissot)~~

*リュック・フェラーリに関わる全てのCD,DVD,本は Metamkineのカタログより入手可能:

<http://www.metamkine.com/>

(但し Sub Rosaの配給を除く Orkhêstra: <http://www.orkhestra.fr/auteur.php?POSIT=52>)

本、レビュー、その他著述

>>> リュック・フェラーリの歴史 David Sanson 著

2017年8月2 Le mur du (vieux) çon #13

9日 <https://sansondavid.wordpress.com/> 「痙攣の中の音楽」についてのブログ記事

>> <https://sansondavid.wordpress.com/2017/08/29/le-mur-du-vieux-con-13-histoires-de-luc/>

>>> フランス・Les Presses du Réel 出版社

2017 >>>リュック・フェラーリ: Musiques dans les spasmes (痙攣の中の音楽: 仮)

<http://www.lespressesdureel.com/pdf.php?id=5157&menu> <<PDF 抜粋版

書籍

Luc FERRARI, "Musiques dans les spasmes Ecrits (1951-2005)"

(レ・プレス・デュ・レーエル社 パフォーマンス&サウンドシリーズの新刊)

編集: ブリュンヒルド・フェラーリ [Brunhild Ferrari](#) ジェローム・ハンセン

序文: ジム・オルーク

イントロダクション: ブリュンヒルド・フェラーリ

リュック・フェラーリとの対談 / インタビュー：フランソワ＝ベルナール・マーシュ、カトリーヌ・シ

17 x 24 cm, 236 ページ

lespressesdureel.com

大友良英 **Yoshihide Otomo** さんからのメッセージ

ギター / 作曲 / 即興演奏 / プロデュースなど多彩な領域でマルチな活動続ける音楽家、大友良英さんが、『リュック・フェラーリ センチメンタル・テールズ』に推薦コメントを寄せてくださいました。

“フェラーリの果敢な冒険と実験がなければ、今、わたしたちがあたりまえのようにやっている音楽や音楽の作り方はこの世に存在しなかったし、僕らの聴いている音楽は今よりもずっと退屈なものだったに違いありません。”—大友良英 Yoshihide Otomo

>>> リュック・フェラーリ センチメンタル・テールズ あるいは自伝としての芸術
2016 Luc Ferrari 著 椎名亮輔 訳
アルテスパブリッシング刊（東京）ISBN 978-4-86559-136-1
2016年3月22日 （280頁・写真有） 2700円（税別）
<http://artespublishing.com/books/86559-136-1/>

>>> **Tacet n° 04 – Les sonorités de l’utopi -**, Les Presses du reel 2016 年
2016 ピエール・シェフェールとの文通 リュック・フェラーリの 3 つの手紙
>> <http://www.lespressesdureel.com/ouvrage.php?id=3683&menu=>
>> <https://www.leslibraires.fr/livre/9280388-tacet-04-les-sonorites-de-l-utopie-tacet-presses-du-reel>

>>> 「リュック・フェラーリの『ほとんど何もない』について」
2015 「レコードは風景を台無しにする」 David Grubbs デヴィッド・グラブス執筆
プレス・デュ・レエル誌 2015 Pages 100 – 103

>>> Max Nyffeler 著 **Die Welt in meinem Kopf – Zur Musik von Luc Ferrari**
2015 in programme Ruhrtriennale – 2015 : www.beckmesser.de
>>http://www.lucferrari.org/download/news/revues/Die_Welt_in_meinem_Kopf___M.Nyffeler.pdf

>>> John Palmer 著 **Conversations**
2015 Luc Ferrari in *Freeing Music* p. 47 -65
Vision Editions 2015
>> www.visionedition.com

>>>
2014 「レコードは風景を台無しにする」 デヴィッド・グラブス執筆
Pages 14, 47, 54, 57, 60-65, 180nn49-50, 186n80
Duke University Press (2014)
>> <http://www.dukeupress.edu>

>>> 「『ほとんど何もない』の欲望（リュック・フェラーリ）」
2013 「音楽と音響のドキュメント」 Pierre-Yves Macé 執筆 プレス・デュ・レエル誌
Pages 107 - 113 / 145 - 149
>> www.lespressesdureel.com/ouvrage.php?id=2244

>>> リュック・フェラーリとほとんど何もない PRESQUE RIEN AVEC LUC FERRARI
2013 Jacqueline Caux 著 （仏） Main d'œuvre社刊（Nice） 2001年1月（260 頁・写真有）
>
<http://www.amazon.fr/Presque-Ferrari-entretiens-autobiographies-imaginaires/dp/2911973046>

日本語版 椎名亮輔 訳「リュック・フェラーリとほとんど何もない」2006年 現代思潮

新社（東京）

英語版 Jérôme Hansen による訳本 2013 par Errant Bodies
distributeur aux USA

>> www.artbook.com/9780982743911.html

>>> リュック・フェラーリのほとんど何もない第一番における意味と意味の充満

2012 Daniel Warner 著

In « Electroacoustic Music Studies Network, EMS-12, Meaning and
Meaningfulness in Electroacoustic Music, Stockholm, 2012.

>>

<https://prezi.com/gifq2hux3gk2/meaning-and-fullness-of-meaning-in-luc-ferraris-presque-rien-no-1/>

楽譜出版 :.....

>>> “ドラゴンの頭と尻尾”（1959年-60年）9分13秒 ミュジック・コンクレート

英仏語版楽譜

« Un certain nombre de problèmes ont été abordés dans cette oeuvre ce qui ne veut pas dire
qu'ils ont été résolus »

>> Maison ONA www.maison-ona.com

[Score available now](#)

CDは右記参照→ **L'ŒUVRE ÉLECTRONIQUE, COFFRET DE 10 CD INA-GRM**

>>> “和音の神秘的登場と消滅”（1978年9月）偶然的長さ - アルト・サクソ四重奏のための

Éditions Musicales ALPHONSE LEDUC

175, rue Saint-Honoré - 75040 PARIS cedex 01

Tél. : +33 (0)1 42 96 89 11 - Fax : +33 (0)1 42 86 02 83

<http://www.alphonseleduc.com/FR/>

filiale américaine : Alphonse Leduc-Robert King Music :

<http://www.rkingmusic.com>

>>> “モノログス” (1970年9月) - 声と電子音響のための

In: THE BELLS ANGELS – TBA N° 2

➤ info.arslonga@gmail.com (品切れ)

【楽譜掲載】

- モノログス (声のソロと音響のための) - 1970年

- 概念 (Jacqueline Caux著「リュック・フェラーリとほとんど何もない」より3つの抜粋)

nuitdencre galerie ; 64 rue jean-pierre timbaud – 75011 paris

映画、DVD

>>> リュック・フェラーリとほとんど何もない PRESQUE RIEN AVEC LUC FERRARI

監督 : Jacqueline Caux と Olivier Pascal

共演: Elise Caron – eRikm – Christof Schläger, 2004年, 50分, 英語字幕付

DVD: ELICA VPO-4290 www.elicaeditions.com

e-mail: eadelica@tin.it Robot Records 2008 www.robotrecords.com

主な取り扱い: Forced Exposure; Métamkine, Fr.; Die Schachtel, It.; Mimaroglu Music Sales; Die Stadt, Germ.; A-Musik, Cologne, Germ.; Empreintes Digitales, Montreal Can.; Disk Union, Tokyo, Jap.

➤ <http://www.jazzloft.com/p-49086-presque-rien-avec-luc-ferrari.aspx>

>>> ウラジーミル・マヤコフスキー・リミックス (VMR) VLADIMIR MAÏAKOVSKI REMIX

2007年, 17分17秒 Franck AncelによるDVD “Programme Commun 鍵盤とテープのための” (1972) 収録
作曲: Luc Ferrari演奏: Elisabeth Chojnacka.

>>> 「大いなるリハーサル」 (1965-1966) 5作品 16ミリフィルム 45分 ~ 55分

KFilmsによるDVDボックス 2010年6月

監修・共同制作：Eve Patris 制作：フランス国営放送探求局 監督・共同制作：Gérard Patris

<http://gerardpatris.blogspot.com> 5人の音楽家の肖像

- 『メシアンの「われ死者の復活を待ち望む」』

(1965/45分/モノクロ) 出演:メシアン、セルジュ・ドボ（指揮）ほか

- 『ヴァレーズ礼賛』(1966/60分/モノクロ)

出演：クセナキス、メシアン、ブーレーズ、マルセル・デュシャンほか

- 『シュトックハウゼンの「モメンテ（瞬間）」』(1966/45分/モノクロ)

出演：シュトックハウゼン、マルティナ・アロヨ（ソプラノ）ほか

- 『ヘルマン・シェルヘンの肖像』(1966/60分/モノクロ)

出演：シェルヘン、シェルヘン夫人、子供たちほか

- 『パリのセシル・テイラー』(1968/45分)

出演：セシル・テイラー、ジミー・ライオンズ、アンドリュース・シリル、アラン・シルヴァ

➤ http://www.k---films.fr/tmp/k---films_dvdtmp.php?page=185

>>>引き裂かれた交響曲の物語 CONTES DE SYMPHONIE DÉCHIRÉE 2010年 54分

監督：Jacqueline Caux 「引き裂かれた交響曲」（Luc Ferrari 作曲）による 制作：La Huit

>>>【New!】「大いなるリハーサル」（1965-1966）5人の音楽家の肖像のうちの2作品

監督・制作：リュック・フェラーリとジェラルド・パトリス

Brian Brand による DVD 版 2015 年 2 月

英語字幕：Jovita Zähl と Jean-Jacques Rognant

監修・共同制作：Eve Patris Schaeffer と Geneviève Saglillo

制作：フランス国営放送探求局

- 『シュトックハウゼンの「モメンテ（瞬間）」』(1966/45分/モノクロ)

出演：シュトックハウゼン、マルティナ・アロヨ（ソプラノ）ほか

- 『ヴァレーズ礼賛』(1966/60分/モノクロ)

出演：クセナキス、メシアン、ブーレーズ、マルセル・デュシャンほか

オンライン・リリース :.....

>>>トートロゴス3(1969) または私と同語反復するのはいかがですか.

<https://www.youtube.com/watch?v=Vq2uLKhfLjE&feature=youtu.be>

<https://www.spreaker.com/user/erratumaudiomagazine/listen-maderadioartaudiomagazinevol-1no1>

ERRATUM about Sound | Visual | Text

Erratum: what is the place for sound art?

2017 年 10 月 10 日・ミラノ

演奏：Sergio Armaroli, Andrea Cernotto, Gabriele Di Matteo, Francesca Gemmo, Steve Piccolo, Walter Prati, Gak Sato

映像編集：Fabio Selvafiorita

>>> シャンタル、あるいは或る村の女性の肖像 (1977 - 1978) - 40分

ステレオ・テープのための 協力：Brunhild Meyer

➤ <http://www.room40.org/releases-tuchan.shtml>

>>> 上海夫人 3本のフルートによる

www.seventhings.co.uk

➤ <http://www.boomkat.com/item.cfm?id=202146>

>>> ピアノとテープのための小品コレクション

➤ <http://www.parislike.com/FR/invaders-michel-maurer-video.php>

➤ <http://www.parislike.com/FR/invaders-michel-maurer-video2.php>

ピアノ：Michel Maurer 2011年12月2日 ドイツ・アーヘンでのコンサートとモントルイユでのピアノ
ストのインタビュー、監督：Haijun Park とAlessandro Mercuri ParisLike誌

ディスク・リリース :.....

>>>

盲人の階段 リュック・フェラーリ

MUSIDISC 201302 (レコード再発)

デザイン: Gustavo Eandi

フェラーリのアーカイブによる12ページのブックジャケット

テキスト: José Iges

紹介: Andrea Zarza

発行: Honest Jon's, (ロンドン)

>>>

Atelier De Libération De La Musique

1975年、パリ・Musée Gallieraでのパフォーマンス

Luc Ferrari, Martin Davorin Jagodic, Philippe Besombes, Alain Petitによる

LP (ジャケット : Jacques Brissot)

[ALGA MARGHEN](#) - NMN 156LP - 2018

>>>

リュック・フェラーリ 即興の練習

トロンボーン Giancarlo Schiaffini

チェロ Walter Prati

ピアノ Francesca Gemmo

ヴィブラフォン Sergio Armaroli

録音 2017年10月21,22日 Il Pollaio, Ronco Biellese (Bi) Italie

DODICILUNE ED394 8033309693941 2018年3月6日

- サイト: <http://www.dodiciluneshop.it/dettagli.asp?idp=253>

- presskit digitale: <http://www.ijm.it/component/music/display/712>

-映像: <https://youtu.be/VrX3dE7KkuA>

>>>

リュック・フェラーリ 映画音楽全集 1960-1984

三枚組

Philippe LangloisとGuillaume Contréによるテキストやフィルム写真・フェラーリによるメモを収録した23ページのリーフレットつき

SUB ROSA (BELGIUM) SR435 3CD - (2017) In Early Electronic series

>>www.subrosa.net

>>> Dangerous Visions

– Tautologos IV de Luc Ferrari リュック・フェラーリ「トートログス4」

– Feu toujours vivant de Gérard Pape

– Glissements progressifs du plaisir de Gérard Hourbette

アール・ゾイドとリール国立管弦楽団(Dir. Jean-Claude Casadessus)の委嘱による

<http://www.artzoyd.net/prestashop/fr/accueil/40-dangerous-visions-3341348433929.html>

OOOL / Sound Fictions (Disque vinyl)

- Hors Champ de Cédric Maridet – Cycling de Eddie Ladoire
- Music promenade de Luc Ferrari (extrait)
- Double intérieur de Mathias Delplanque

2016年9月15日から2016年11月13日までの展覧会における音響展示用ステレオ・リミックスバージョン 於：ミユルーズ市クンストハーレ現代アートセンター

<http://kunsthalleMulhouse.com/editions/ool-sound-fictions/>

>>> ティンゲリー – 1967 LP **Tinguely 1967 LP**

リュック・フェラーリの映画音楽

SUB ROSA (ベルギー) - (2017)

- *Tinguely* (1967)
- *Dernier Matin d'Edgar-Allan Poe* (1964)

<http://www.forcedexposure.com/Artists/FERRARI.LUC.html>

>>> 異型接合体 / 小交響曲...**Hétérozygote / Petite symphonie...** 再販

Réédition en disque vinyl REGRM 017 / Luc Ferrari

リリース：INA-GRM と Editions MEGO (Recollection GRM)

<http://editionsmego.com/artist/luc-ferrari>

- 異型接合体 *Hétérozygote* (1963–1964) - 26'19
- 春景色のための直観的小交響曲 (1973–1974), 25'09

<http://editionsmego.com/artist/luc-ferrari> (2017)

>>> プレスク・リヤン賞 CD 三枚組ボックス

過去の入賞作品と一部の入選作品を収録

発売：プレスク・リヤン協会パリ本部

プレス：メタムキン METAMKINE

<http://www.metamkine.com/label/2202.html>

PPRP001.11.13.15

brunhild.ferrari@orange.fr

>>>ファー・ウエスト・ニュース エピソード2 & 3

- ファー・ウエスト・ニュース エピソード2 1999年5月 - 29' 45

1998年9月 17日-24日, ページからグランド・キャニオン

- ファー・ウエスト・ニュース エピソード3 1999年6月 - 28'

1998年9月 25日-30日, プレスコットからロサンゼルス

Blue Chopsticks BC16 CD 2006年9月

➤ http://www.amazon.fr/Far-West-News-Luc-Ferrari/dp/B000GIXW7Y/ref=ntt_mus_ep_dpi_Ink

>>>そして音はめぐる

- そして音はガリ－グをめぐる - 書法についての省察 第一番 (1977) - 26'

テープと自由楽器のための

- 水から救われたアーカイブ - 概念の開拓 第三番 (2000/2005) - 16' 20

2つのCDと室内楽のバージョン, Ensemble LaborintusとeRikmによる

Césaré 06/03/4/2/1 2006年 9月 フランス

➤ [http://www.amazon.fr/Tournent-Sons-Luc-](http://www.amazon.fr/Tournent-Sons-Luc-Ferrari/dp/B000JLSZJ8/ref=sr_1_5?ie=UTF8&s=music&qid=1259917453&sr=1-5)

[Ferrari/dp/B000JLSZJ8/ref=sr_1_5?ie=UTF8&s=music&qid=1259917453&sr=1-5](http://www.amazon.fr/Tournent-Sons-Luc-Ferrari/dp/B000JLSZJ8/ref=sr_1_5?ie=UTF8&s=music&qid=1259917453&sr=1-5)

>>>記憶 1976 / 2002 SON MÉMORISÉ

- ほとんど何もない 第四番 (1990-1998) - 16'

- 音楽的風景の中の交響的散歩 1976年エル・ウッドにおける祭りの日 (1976 - 1978) - 32'

- サリスベリー・カクテル (2002) - 29'30 Sub Rosa, ベルギー SR252 2006年

- www.subrosa.net

➤ http://www.amazon.fr/Son-Mémorisé-Luc-Ferrari/dp/B000CFX84I/ref=ntt_mus_ep_dpi_Ink

>>>原リズム的なもの

EriKm (Luc Ferrari) & Thomas Lehn

www.room40.org lawrence@room40.org Item Number RM417 2007年5月

➤ <http://www.amazon.fr/Protorythmiques-Erik->

m/dp/B000ZN716S/ref=sr_1_20?ie=UTF8&s=music&qid=1259917515&sr=1-20

>>>失われたリズムを求めて (1972-78)

ピアノとメモリー音のための ピアノ：Wilhem Latchoumia

「Wilhem Latchoumia – ピアノと電子音響」収録 Sisyphé 013 - 2007

➤ <http://www.prestoclassical.co.uk/w/132856/Luc-Ferrari-A-la-Recherche-du-Rythme-perdu>

>>>上海夫人 (1996)

3つのフルートとメモリー音のための

「Manuel Zurria repeat !」収録 Schachtel, Zeit C01 - 2007

➤ <http://www.discogs.com/release/1256778>

>>>ディダスカリー

- 偶然的出会い (2003) ヴィオラ、ピアノ、メモリー音のための

- ディダスカリー (2004) ヴィオラとピアノ 21:20

- トートロゴス III (1969)

Vincent RoyerとJean-Philippe Collard-Neven Sub Rosa SR261 luc ferrari "didascalies" / cd+ dvd 2007年5月

➤ http://www.amazon.fr/Didascalies-Luc-Ferrari/dp/B000P0IJKI/ref=ntt_mus_ep_dpi_lnk

>>>水から救われたアーカイブ (2000)

概念の開拓1 - 2つのCDとひとそろいのLPのための

- 2003年 東京でのコンサート, リュック・フェラーリと大友良英 ボーナストラック (DVD)

コンサート: « Slow Landing » 西原多朱, 宮岡秀行 – スタジオ・マラパルテ

Disc キャロ Samp CPCD-001 – 2008年 - 日本

➤ <http://disc-callithump.galabox.net/>

>>>遺伝子組み換えアーカイブ / ソシエテ II

- AGM. 遺伝子組み換えアーカイブ – 概念の開拓 第3番

- ソシエテII – そしてもしピアノが女体だったら Robot Records 2008年 www.robotrecords.com

ELICA VPO-4290

Elica Editions メール: eadelica@tin.it

主な取り扱い: Forced Exposure; Métamkine, Fr.; Die Schachtel, It.; Mimaroglu Music Sales; Die Stadt, Allem.; A-Musik, Cologne, Allem.; Empreintes Digitales, Montréal, Can.; Disk Union, Tokyo, Jap.

➤ <http://www.robotrecords.com/releases/rr39/>

>>>電子音響作品集 L'oeuvre électronique (à nouveau disponible)

ボックスセット INA-GRM (共同出版 La Muse en Circuit)

10枚入りCD 固定メディアによる音響作品と映像音楽作品

住所:Maison de Radio France,116 Avenue du Président Kennedy 75220 Paris Cedex 16, INA-GRM

<grm@ina.fr>

METAMKINEでも取り扱い有 50, passage des Ateliers, 38140 Rives, France 2009年

➤ http://www.electrocd.com/fr/cat/ina_g_6017/

CD 01

- 偶発音のエチュード 2'13
- 引き延ばされた音のエチュード 2'48
- ぼやけたエチュード 2'40
- マイムのための見本 3'36
- ヴィザージュ 5 10'33
- ドラゴンの頭と尻尾 9'13
- トートロゴス I 4'20
- トートロゴス II 14'53
- 音楽散歩 20'29

CD 02

- 異型接合体 26'10
- 切られた 13'52
- 春景色のための直観的小交響曲 25'09

CD 03

- ほとんど何もない あるいは海岸の夜明け 21'11
- ほとんど何もない第2番 こうして夜は私の多重頭脳の中で続いて行く 21'28
- 少女たちとほとんど何もない 13'54
- ほとんど何もない第4番 - 村への登坂 16'

CD 04

- 有機的ダンス 52'

CD 05

- 開閉 8'11
- 不気味に美しい 15'40
- 気晴らし (ブリュンヒルド・フェラーリによる、リュック・フェラーリのアーカイヴから) 27'11

CD 06

- あるいは微妙に哲学的なテープのための3つのお話 30'41
- ストラートヴェン 3'19
- カプリコーン 1'28
- 自由落下 18'34

CD 07

- ファー・ウエスト・ニュース エピソード 1: サンタフェからマウンテンバレー 29'35
- ファー・ウエスト・ニュース エピソード 2 : ページからグランド・キャニオン 29'45

CD 08

- ファー・ウエスト・ニュース エピソード 3: プレスコットからロサンゼルス 28'01
- 遺伝子組み換えアーカイブ (AGM) 25'23

CD 09

- 逸話的なものたち - 概念の開拓第6番 54'

CD 10

- 盲人の階段 34'20
- 不整脈=非リズム的なもの 40'25

>>>暴力の迷宮 1975年

- DANSE

LP chez ALGA MARGHEN Disque vinyle PLANA-F alga027 - 2009年

- http://www.squidco.com/miva/merchant.mvc?Screen=PROD&Product_Code=11467

>>>上海夫人 MADAME DE SHANGAI 1996年 ヘールシュピールと…

第8回国際ラジオアートコンクール

MADAME DE SHANGHAI Luc Ferrari – La Muse en Circuit Muse 9/1/1 – 2009年

➤ <http://www.alamuse.com/article/622>

>>>-セクソリダード (1982-83)

- 機械と普通の会話 (1984)

Elica mpo-4301 – 2009年

➤

http://rateyourmusic.com/release/album/luc_ferrari/dialogue_ordinaire_avec_la_machine_sexolidad/

>>>不整脈＝非リズム的なもの (2003年5月～11月) - 40'20 電子音響作品

Blue Chopsticks BC19 – 2009年

➤ [http://www.amazon.fr/Arythmiques-Luc-](http://www.amazon.fr/Arythmiques-Luc-Ferrari/dp/B002QXIMMM/ref=sr_1_3?ie=UTF8&s=music&qid=1259916879&sr=8-3)

[Ferrari/dp/B002QXIMMM/ref=sr_1_3?ie=UTF8&s=music&qid=1259916879&sr=8-3](http://www.amazon.fr/Arythmiques-Luc-Ferrari/dp/B002QXIMMM/ref=sr_1_3?ie=UTF8&s=music&qid=1259916879&sr=8-3)

>>>シャンタル、あるいは或る村の女性の肖像 (1977 - 1978) - 40分

ステレオ・テープのための 協力：Brunhild Meyer OHM, Qc 051 2009年

➤ <http://www.metamkine.com> <http://www.lenomdelachose.org/avatar>

➤ <http://www.lenomdelachose.org/avatar>

>>>-ディダスカリー 2 あるいは音符を探す三人の登場人物 (2005)

2台のピアノと3つ目の楽器として非常に長く非常に強い音を出せるもの

Claude Berset + Jean-Philippe Collard-Neven (ピアノ) Vincent Royer (ヴィオラ)

スイス・Chaux-de-Fondsで録音 Disque vinyle Sub rosa SRV 305- avril 2010年

➤ [http://www.amazon.fr/Didascalies-Vol-2-Luc-](http://www.amazon.fr/Didascalies-Vol-2-Luc-Ferrari/dp/B0036X90K4/ref=sr_1_1?ie=UTF8&s=music&qid=1272591823&sr=1-1)

[Ferrari/dp/B0036X90K4/ref=sr_1_1?ie=UTF8&s=music&qid=1272591823&sr=1-1](http://www.amazon.fr/Didascalies-Vol-2-Luc-Ferrari/dp/B0036X90K4/ref=sr_1_1?ie=UTF8&s=music&qid=1272591823&sr=1-1)

>>>じりじりした静寂 TRANQUILLES IMPATIENCES 2010年

リュック・フェラーリが託したテープによってブリュンヒルド・フェラーリが再作曲した作品

“Exercices d’Improvisation”

Disque vinyle ALGA MARGHEN - 2010年 plana-MF alga028

▶ <http://www.metamkine.com/>

>>>つかの間の I & II (1974)

テープのみ、あるいは様々な楽器との演奏

éphémère I « L'ordinateur ça sert à quoi ? » 1974年11月

éphémère II « Lyon 75 » 1975年11月

ALGA MARGHEN plana f. 33 NMN 081 - 2010

▶ <http://www.metamkine.com/>

>>>即興の練習 (1977) “練習組曲 (それぞれ5' あるいは7') 独立した、あるいは集合した即興—いかなる楽器、いかなる楽器群でも可 (最大8つ)。アマチュア、プロ、生徒、コンサートでの開催に向けて。

Gol + Brunhild Ferrari Disque vinyle ALGA MARGHEN plan am 5 (it) 2010年

▶ <http://www.experimedia.net>

>>>PIANO & PERCUSSION WORKS 井上郷子（ピアノ）＋松倉利之（打楽器）

リュック・フェラーリ立ち会いのもとにフランクフルトで録音(2004年)

- ないしょの話(1987年10月 - 1988年3月) 19:33 ピアノと打楽器のための

- ヴィザージュ I (1956) 7:21

- ソナチネ・エリブ ピアノのための - 7:44 (1953-54)

- 細胞75-リズムの力と強制されたカデンツ (1975年5月～11月) 32:45 ピアノと打楽器、テープのための

hat(now)ART 165

▶ http://www.squidco.com/miva/merchant.mv?Screen=PROD&Store_Code=S&Product_Code=13713

▶ <http://www.jpc.de>

>>>リュック・フェラーリ…上海夫人、ほとんど何もないの後に、ヴィザージュ2

LUC FERRARI « Madame de Shanghai » – « Après Presque Rien » - « Visage 2 »

- ヴィザージュ2 (1955-56) - 10'02

- ほとんど何もないの後に (2004) - 31'47 (Art Zoydの依頼による, Ensemble Musique Nouvelle et CCMIX)

- 上海夫人 (1996) - 15'22

Scottish Flute Trio + Ensemble Musiques Nouvelles, 指揮: Jean-Paul Dessy

Mode 228 – 2011年2月

➤ <http://www.amazon.com/Madame-de-Shanghai/dp/B004ICLHW6>

>>>VISITATION (2011年4月1日) – 25'23

eRikm & Luc Ferrari 夜の鳥, Cap 15 と夜の鳥, トウシャン, ほとんど何もない第2番の中に

Disque vinyle Alga Marghen Planam 18 (it) - 2011年

➤ <http://www.metamkine.com/?monlabelrec=1266>

>>>思い出、思い出

- 組曲 (1952)

- 不均質な組曲

- アンチソナタ

- ソナチネ・エリブ

- ヴィザージュ I

- 小品コレクション、あるいは36の続き、ピアノとレコーダーのための

Elmar Schrammel (ピアノ) WERGO 67372

➤ <http://www.wergo.de/shop/>

➤ <http://www.elmarschrammel.com/>

>>>- いま または場と時の混乱の中に、たぶんそこにある日々 - ヘールシュピール 1982年
ラジオドラマ - 1 h. 45' 制作 : Hessischer Rundfunk.

- Ferrari (r)écouté

フェラーリ「いま」の音素材テープを使った新作: Tiziana Bertoncini – Antje Vowinckel – Frank
Niehusmann – David Fenech – Neele Hülcker

- ラジオ作曲 COMPOSER LA RADIO – DAS RADIO KOMPONIEREN

リュック・フェラーリのラジオ講演より (2000)

制作 : ZKM, Karlsruhe et WERGO WERGO - ZKM milestones 2066.2

>>>-共同プログラム リュック・フェラーリとブリュンヒルド・フェラーリの共作 / 2枚組

Luc Ferrari :

- *Musique Socialiste, ou Programme Commun pour Clavecin et Bande Magnetique* - (1972)

Clavecin : Elisabeth Chojnacka

- *Didascalies 2 Ou Trois Personnages en Quête de Notes* (2005)

pour 2 pianos et un troisième instrument très puissant pouvant tenir une note très forte : alto

Jean-Philippe Collard-Neven et Claude Berset : piano

Vincent Royer : alto

- *Les Emois D'Aphrodite* – (1986) Version 1998

pour clarinette, piano, percussion, 2 échantillonneurs, sons mémorisés

par l'ensemble MC BAND, dir. Mary Chun, San Francisco

Brunhild Ferrari - électroacoustique, avec des éléments de Luc Ferrari :

- *Derivatif* (2008)

- *Brumes Du Reveil* (2009)

- *Tranquilles Impatiences* (2010)

Sub Rosa SR363 AB

>> www.subrosa.net

>> www.subrosa.itcmedia.net/en/catalogue/unclassical/luc--brunhild-ferrari.html

>>>ほとんど何もない リュック・フェラーリ / 2枚組レコード盤

- *Presque Rien N°1*

- *Presque Rien N°2*

- *Presque Rien Avec Filles*

- *Presque Rien N°4* - La remontée du Village

RECOLLECTION GRM 2012 – REGRM 005 et éditions MEGO – INA GRM

>> www.discogs.com/label/Recollection%20GRM

>>> リュック・フェラーリ

- *Und So Weiter* pour piano électrique et bande magnétique

Gérard Frémy, Piano

- *Music Promenade* mixage originale

1969 年 WERGO のレコード盤からの再版

WER 67752 – 2012

>>> 共同プログラム

- PROGRAMME COMMUN POUR CLAVECIN ET BANDE

Clavecin : Elisabeth Chojnacka

- LES EMOIS D'APHRODITE– (1986) Version 1998

pour clarinette, piano, percussion, 2 échantillonneurs, sons mémorisés

par l'ensemble MC BAND, dir. Mary Chun, San Francisco

SubRosa (ベルギー) より SRV 354- 2013

>> www.subrosa.net

>>> CD - 引き裂かれた交響曲 SYMPHONIE DECHIREE

アンサンブル・アルス・ノヴァによる, 指揮: Philippe Nahon.

DVD - Jacqueline Cauxの映像編集によるリハーサルの様子

Empreinte digitale - EDVD 733 - 2013

>> www.empreintedigitale-label.fr

2013年9月のティアパソンで星4つを獲得.

>>> センチメンタル・テールズ第1番～第11番 ブリュンヒルドとリュック・フェラーリによる

Shiin (パリ) より

>> www.shiin.com

>> www.metamkine.com

>>> トートロゴス III

- *Tautologos III* de Luc Ferrari

GOL と Brunhild Ferrari

Vincent Royer + Jean-Philippe Collard-Neven

➤ [http://www.amazon.fr/Didascalies-Luc-](http://www.amazon.fr/Didascalies-Luc-Ferrari/dp/B000QCUAJI/ref=sr_1_2?ie=UTF8&s=music&qid=1260525594&sr=1-2)

Ferrari/dp/B000QCUAJI/ref=sr_1_2?ie=UTF8&s=music&qid=1260525594&sr=1-2

+ DVD

- リュック・フェラーリ 同語反復に向かって - 終わりの前の2日 - 52'50"

監督： Guy-Marc Hinant + Dominique Lohlé (仏語, 英語字幕有)

トートロゴスIIIのリハーサル風景収録 "2005年7月上旬、どれが最後のリュック？ "

Sub Rosa SR261 luc ferrari "didascalies" / cd+ dvd 2007年5月

このボックスセットは2008年春の現代音楽部門でシャルル・クロ賞を、またブリュッセルの "Filmer à tout prix" 祭で大賞を獲得しました。

➤➤➤ 水から救われたアーカイブ(2000) 概念の開拓 1 (2枚のCDとひとそろいのLPのための)

CD-2003年、東京でのリュック・フェラーリと大友良英のコンサート SLOW LANDING

西原多朱・宮岡秀行によるコンサート・フィルム

制作： Malaparte CPCD-001 2008年 - 10'53" - キャロサンプ (日本)

➤ <http://disc-callithump.galabox.net/>



Association PRESQUE RIEN autour de Luc Ferrari
www.lucferrari.org

2006年6月30日、プレスクリヤン協会はリュック・フェラーリの友人たちが集まり設立されました。
当協会はリュック・フェラーリの音楽作品へのよりよい理解と作品の上演への貢献、ならびに彼の著作・映像作品・劇音楽・ラジオ作品そして彼に関連する全ての著作物を普及させることを目的としています。
全般的な活動と致しましては、主に現代音楽の創作について、協会独自の取り組みにとどまらず、メンバー個々の連携に支えられ、助成事業・促進活動を進めております。
このような経緯から、当協会ではメンバーシップの制度を設け、皆さまからのご賛助をお願いしています。
なにとぞご賛同の上、入会申込書をバリの事務局までお送り頂けたら幸いです。また、申込書の内容をメールに記し、件名を「adhesion」とした上で brunhild.ferrari@orange.fr までお送り頂いても構いません。
その場合、署名は不要です。
会費の納入はPAYPAL※にて承ります。皆さまのご入会を、心よりお待ちしております。

委員会一同

ダビッド・ジス（会長） / アレッサンドロ・メルキュリ（副会長） / ローラン・フェラーリ（経理） / ジャクリーヌ・コー/ブリュンヒルト・メイヤー＝フェラーリ（書記） / オリヴィエ・ベルナル / ダニエル・テルジ / アンヌ・ミュセル

事務局住所：11, Cité Voltaire 75011 Paris France

Bulletin d'adhésion 入会申込書（※ローマ字でご記入下さい）

Je, soussigné(e): 名前

Adresse: 住所

Code postal: 郵便番号

Ville: 都道府県名

Pays: 国名

Téléphone: 電話番号

e-mail: メールアドレス

本部からのニュースメールや日本支局からのメール配信(予定)を ☐希望する

☐希望しない

私はプレスクリヤン協会の趣旨および目的に賛同し、“リュック・フェラーリ・フレンズ”として活動に貢献するべく、

- 年間会員：30€より (/年)

- 年間賛助会員：150€より (/年) （※どちらかお選びください）

として入会を希望します。

（上記金額は年会費の下限です。納入額をご記入下さい→） €:

（※口座名は

"PRESQUE RIEN" です）

Date 日付（日/月/西暦） Signature 署名.....

【個人情報の取り扱いについて】記載頂いた個人情報は、主に会員の入退会の管理及び会費徴収に関わる業務や刊行物・お知らせ等の送付を目的に使用するものであり、目的外の利用や第三者への提供は致しません。

【日本支局について】日本語でのお問い合わせは associationpresquerien@gmail.com

※ ゆうちょ銀行による日本円でのお取り扱いも承ります。PAYPALのアカウントをお持ちでない方、会費納入についてご質問のある方は、上記日本語窓口までご相談ください



「プレスク・リヤン協会～リュック・フェラーリを囲んで～」は、フランスをはじめヨーロッパ諸国、他諸国の以下の機関よりご支援・ご協力を頂いております。この場を借りて、御礼申し上げます。

Sacem ▶<http://www.sacem.fr/cms/home>

ZKM ▶<http://on1.zkm.de/zkm/e/>

Hessischer Rundfunk ▶<http://www.hr-online.de>

SWR ▶ www.swr.de

Ina ▶<http://www.ina.fr/>

Ina/GRM ▶<http://www.inagrm.com/>

La Muse en Circuit ▶<http://www.alamuse.com/>

Éditions Licences ▶<http://www.revuelicences.com/>

ParisLike ▶<http://www.parislike.com/>

Éditions Main d'œuvre - Jane Otmezguine

同志社女子大学椎名亮輔研究室 (Ryosuke Shiina)

▶<http://www2.dwc.doshisha.ac.jp/rshiina/index.html>

西原多朱 (Tazz Nishihara) 同志社大学▶<http://www.doshisha.ac.jp/japanese/>

Radio Grenouille/Cacophonies ▶<http://www.radiogrenouille.com/cacophonie>

※日本語ニュースメールを配信中です。ご希望の方は是非プレスク・リヤン協会へご入会ください。ご案内はこちら↓

<http://association-presquerien.hatenablog.com/entry/2014/07/04/212026>

【日本支局ブログ（公式）】 <http://association-presquerien.hatenablog.com>

【Twitter】 https://twitter.com/presquerien_ja